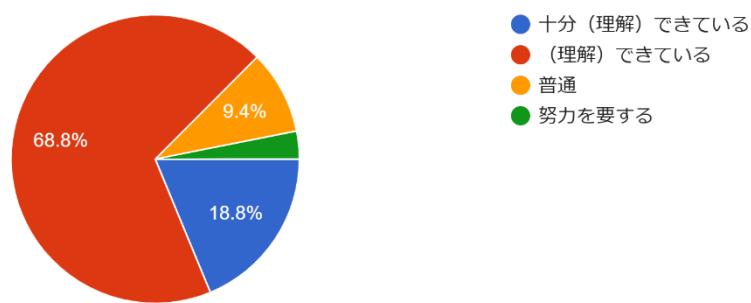


## ④ 教育・保育要領チェックシート

### 指導計画作成に当たって配慮すべき事項（全体概要）

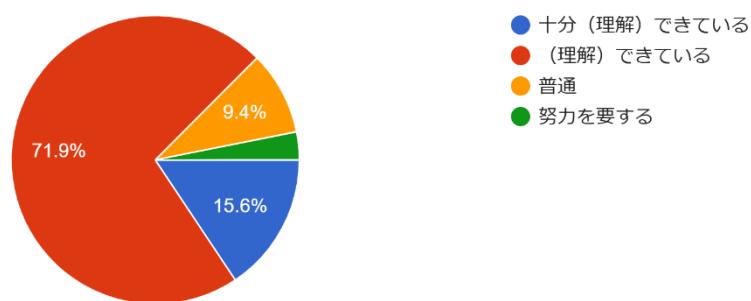
具体的なねらい及び内容は、幼保連携型認定こども園の生活における園児の発達の過程を見通し、園児の生活の連續性、季節の変化などを考慮して、園児の興味や関心、発達の実情などに応じて設定している。

32件の回答



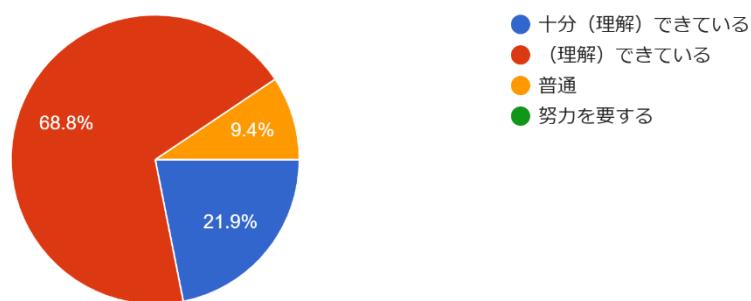
環境は、具体的なねらいを達成するために適切なものとなるように構成している。また、反省や評価を適切に行っている。

32件の回答



幼保連携型認定こども園においては、その教育及び保育が、小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながるものであることを理解している。

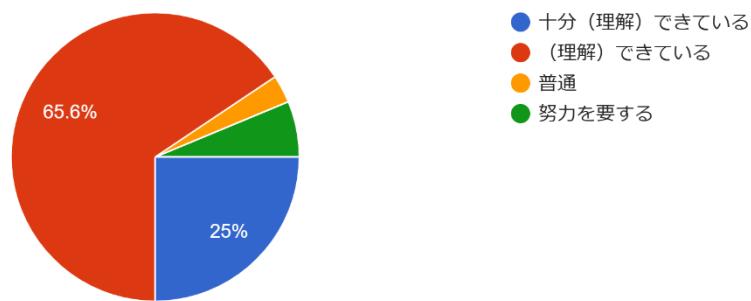
32件の回答



## 特に配慮すべき事項

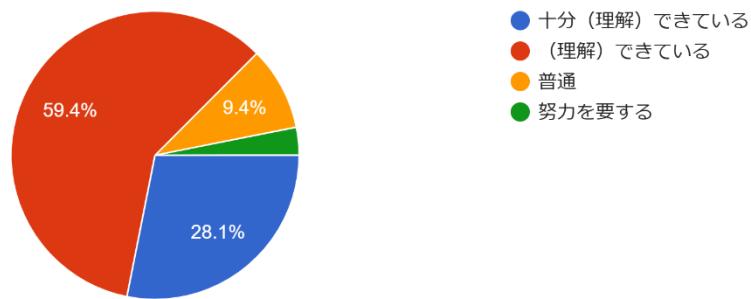
園児の発達の個人差、入園した年齢の違いなどによる集団生活の経験年数の差、家庭環境等を踏まえ、園児一人一人の発達の特性や課題に十分留意している。

32件の回答



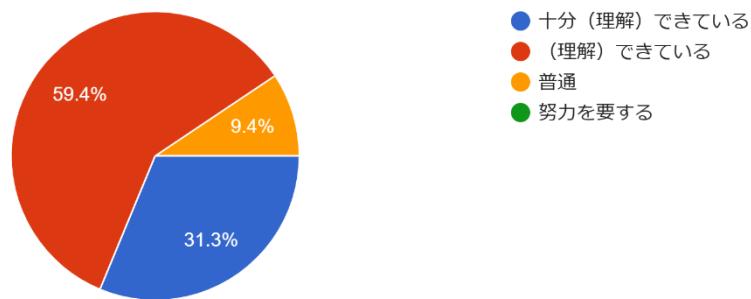
満3歳未満の園児については、園児一人一人の生育歴、心身の発達、活動の実態等に即して、個別的な計画を作成している。また、満3歳以上の園児については、個の成長と、園児相互の関係や協同的な活動を促すよう配慮している。

32件の回答



一日の生活のリズムや在園時間が異なる園児が共に過ごすことを踏まえ、活動と休息、緊張感と解放感等の調和を図るとともに、園児に不安や動搖を与えないようにする等の配慮を行っている。

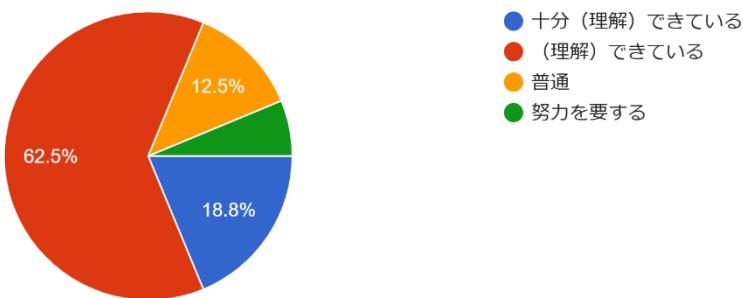
32件の回答



長時間にわたる保育については、保育の内容や方法、職員の協力体制、家庭との連携などを指導

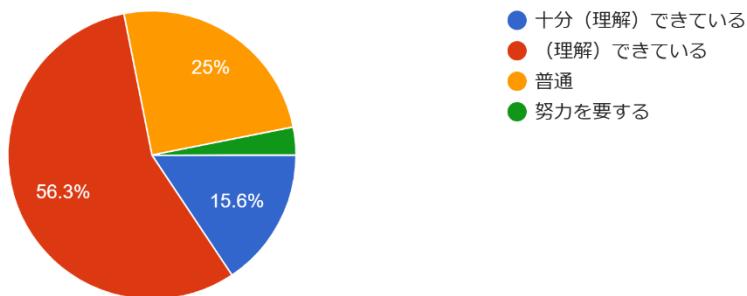
計画に位置付けている。

32 件の回答



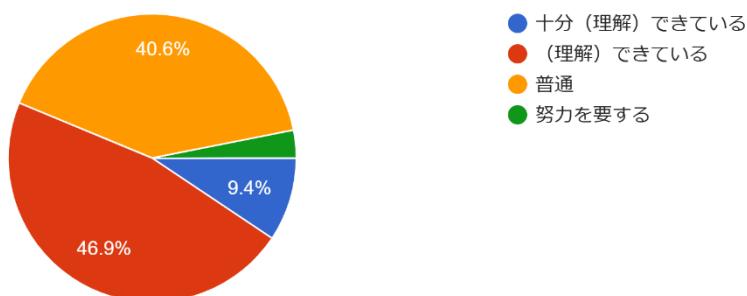
その他（園独自の取り組みについて）

32 件の回答



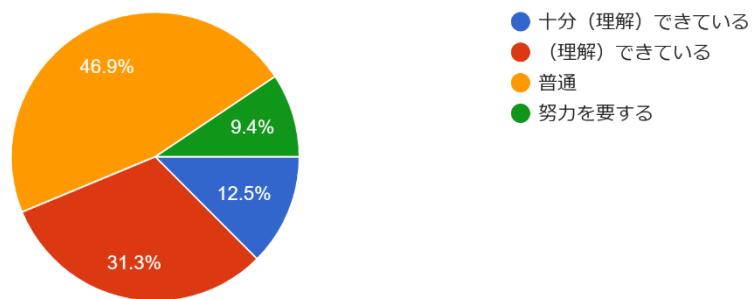
園の延長保育等(13事業へのかかわり)や独自事業について理解している。

32 件の回答



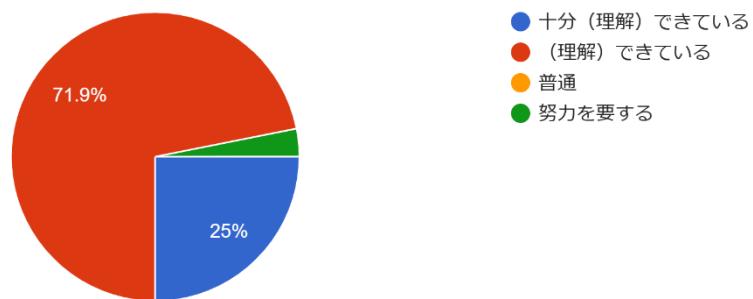
園と小中学校との接続事業やアプローチカリキュラムを理解している。

32 件の回答



法人研修及び外部や内部研修等に意欲を持って積極的に参加している。

32 件の回答



市町村の独自の事業(敬老会等)及び地域の事業(消防等)

へ園として積極的に参加していることを理解している。

32 件の回答

